

放課後等デイサービスにおける自己評価結果（公表）

公表日：2025年2月28日

事業所名

ゆめなーる稲沢教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	訓練は集中できる場所で行うようにしている。	
	2	職員の配置数は適切であるか	6	0	0	個別での支援が必要なお子様に、特に助力している。	会社として、常勤正社員は基準人員の倍以上の配置を基準にしております。この状況を維持します。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	0	0	玄関から活動室・学習室・トイレまで、子どもが利用するスペースはバリアフリーになっている。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	0	0	企画内容については事前に打ち合わせを密に行い、改善点を見つけている。実施後には反省点を報告し、次回につなげている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	アンケートを実施し、結果を踏まえた業務改善を可能な限り行っている。指摘があれば都度、真摯に向き合う。	毎年アンケートから改善をしてきています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	ホームページにて公開を行っている。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	0	0	定期的な県と市による実地指導を受け、指摘された点については業務改善を行っている。	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	社内・社外研修に加え、毎月のテーマに沿ったWEB研修にも取り組んでいる。	必須研修は抜け漏れがないように、WEBにて実施。外部研修を多く取り入れて職員の質の向上に努めます。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	アセスメントを行い、保護者様のニーズを踏まえた上で、課題の改善に向けた目標及び支援方法を個別支援計画書に記載している。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	アセスメントシート等により、利用者の心身の状態や生活環境など、詳しく把握している。	コミュニケーションを活発にし、PDCAを早めることを意識して活動しております。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	ミーティング時にその日の流れを周知し、より良いプログラムを考えている。みんなで意見を出し合っ、より良いプログラムを考えています。午前中のミーティング時に必ず行っている。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	職員同士で意見を出し合いながら、利用者に合わせたプログラムを考えている。利用者によって個別で組んでいる。	今まで通り個別と全体に分けてプログラムを組んでいきます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	0	0	休日や長期休暇には、午前午後それぞれにテーマ活動を実施している。日々に追われないように計画を立てて実施している。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	個別活動と集団活動をバランスよく組み合わせている。ミーティング時に話し合い、その時のタイミングで対応する場合もある。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	朝のミーティング時に必ず情報を共有するようにしている。連絡ノートやグループLINEも活用している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	必ず支援前後に打ち合わせを行い、支援内容や役割分担についての振り返りをしている。職員間で意見交換をしながら、自ら発信し、支援方法の改善等に努めている。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	学習や保育についての専門的な記録も残している。続きはメモに残し、別のスタッフでも対応できるようにしている。	
関係機関や保護者との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	6ヶ月に一度の頻度でモニタリングを実施し、計画の見直しをしている。モニタリングの内容は報告を聞き、支援内容の見直しをしていく。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	0	0	基本活動を組み合わせながら、児童の特性に配慮した、様々な活動や支援を行っている。自ら知識を得、複数組み合わせ支援できるよう励む。	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	お子様の状況について、職員全員に詳しく聞き取りをした上で、児童発達支援管理責任者が参画している。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	0	0	学校のホームページにより、年間・月間の行事予定を確認している。また必要時には電話にて連絡を取り合い、変更があった時には迅速に対応するようにしている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている				該当しない	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	0	0	保護者様から各施設での様子についてお伺いし、同法人内の児童発達支援事業所との情報共有に努めている。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等して				該当しない	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受け	6	0	0	県・市の福祉課、及び相談支援事業所と連携をしている。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	6	現状機会は設けていない。	
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	6	0	0	連絡会には職員が順番に参加している。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	毎日の送迎でお話するだけでなく、必要に応じて後から電話をかけてより深くお話させていただいた。送迎時、その日にできたこと、少しの変化を見逃さず伝えていくようにしている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	0	0	ご家庭でのお子様とのあり方について、特性に合わせたアドバイスを個別に行っている。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	
保護者への説明責任等	3 0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	契約時には丁寧な説明を心掛けている。
	3 1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	ご希望に応じて相談を受け付けている。また定期的なモニタリング時に相談の時間を設けている。
	3 2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援して子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	0	0	6	現状実施していない。
	3 3	定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	相談や申し入れがあった場合、教室間で情報共有し、電話やLINE等にて、迅速に適切ができるよう努めている。
	3 4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	月間の活動予定表を配布し、活動概要について詳しくお伝えしている。また、ブログを通じて活動の様子を発信している。
	3 5	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	個人情報に記載された書類は、鍵付きの書庫に保管している。 外に持ち出さない、元に戻すを徹底している。 情報は外に漏らさず、他教室の情報も共有している。
	3 6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	視覚優位のお子様には絵カードやジェスチャー等を使ったアプローチを行っている。保護者様とは連絡帳・電話・LINEにて、連絡を密に取り合っている。
	3 7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	6	現状実施していない。
非常時等の対応	3 8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	マニュアルは職員と保護者に配布している。また緊急時に備えた研修・訓練を実施している。
	3 9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	月に1回防災訓練を実施し、避難訓練は年に2回実施している。
	4 0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	虐待防止委員会や事業所内研修を定期的に行っている。 虐待チェックリストを行っている。
	4 1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	0	0	身体拘束を行う可能性のある場合は、保護者様に十分な説明を行った上、契約時に承諾をいただいている。 突発的な身体拘束の場合には、事後に状況を十分に説明し理解を得ている。
	4 2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	アレルギーの有無を契約時に確認し、おやつは別のもので用意する等の対応をしている。
	4 3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	ヒヤリハットはファイルで管理し、ミーティング時に原因・問題点・改善策等について共有を行っている。